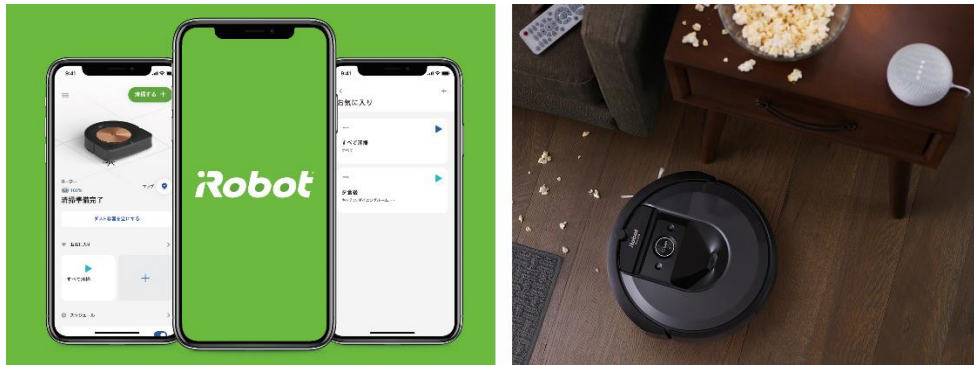


アイロボット、史上最大のソフトウェアアップデート 「iRobot Genius™ ホームインテリジェンス」を発表

～業界初*1、家具を認識してピンポイント清掃する機能などを追加搭載～

アイロボット・コーポレーション(米国マサチューセッツ州)は、8月25日(日本時間8月26日)、同社史上最大となるソフトウェアのアップデート「iRobot Genius™(アイロボット・ジーニアス)ホームインテリジェンス」(以下 iRobot Genius)を発表します。これは、iRobot HOME アプリの仕様ならびにロボット掃除機「ルンバ®」や、床拭きロボット「ブラーバ®」の機能が大幅に改良されるもので、このアップデートにより、手持ちのロボットに様々な便利な機能が自動的に追加されることになります。

「iRobot Genius™」によるパーソナライズされた清掃体験は、iRobot HOME アプリを利用されるすべてのお客様に、本日より順次提供が開始されます。



iRobot Genius™は、アイロボットのロボット掃除機「ルンバ®」と床拭きロボット「ブラーバ®」の Wi-Fi 対応製品が対象で、どこ(Where)を、いつ(When)、どうやって(How)掃除するかを、使う人のライフスタイルに合わせた、全く新しい清掃体験を提供します。このソフトウェアアップデートにより、ユーザーが今まで一般的な掃除機やティッシュなどで行っていた細かい掃除や突発的な汚れまでもロボットに任せられるようになります。

iRobot Genius™によりアップデートされる主な機能は以下の通りです。

- ① Where=掃除する場所の認識
業界初*1 物体認識清掃／部分清掃エリア
- ② When=掃除するタイミングの指定と提案
お気に入り機能／スケジュールの提案／生活ルーティン設定
- ③ How=掃除する方法をAIが提案
進入禁止エリアの提案／季節に応じた提案

アイロボット・コーポレーションの CEO 兼会長であるコリン・アングルは以下のようにコメントしています。「アイロボットはソフトウェアとデジタル体験に戦略的重点を置きながら、お客様を日々の掃除から解放するスマート・テクノロジーの開発に取り組みます。iRobot Genius™は、ルンバやブラーバのさらなる可能性を引き出し、ロボットの機能が強化されるだけでなく、一新されたアプリがよりスマートな掃除の提案をするなど、掃除のパートナーとしてお客様のライフスタイルに寄り添います。」

iRobot Genius™は今後も定期的にアップデートが続き、より高いレベルの清掃体験を提供し続けていきます。今後もアイロボットは全世界のスタッフが「一丸」となり、Empower people to do more、人々のよりよい暮らしの後押しをするというミッションのもと、さらに充実した製品とサービス、ソフトウェアアップデートを提供して参ります。

iRobot Genius™の主な特徴

どこ(Where)を、いつ(When)、どうやって(How)掃除するかをパーソナライズすることによって、使う人のライフスタイルに合わせた全く新しい清掃体験を提供します。

① Where＝掃除する場所の認識

業界初*1 物体認識機能*2

iRobot Genius™では、最先端のロボットAIを採用し、機械学習によってソファやテーブルといった特定の家具を自動的に検出します。これにより「ソファの周りを掃除する」などといったピンポイントでの清掃が可能になりました。



部分清掃エリア*2

ユーザーが清掃エリアをアプリ上で手動で指定することも可能です。これにより、汚れやすい場所などを部分的に清掃することが可能になり、今までのように時間をかけて部屋全体を掃除する必要がありません。また、「進入禁止エリア」と組み合わせて設定すれば掃除したい箇所としたくない箇所を自在にコントロールすることも可能です。



部分清掃エリア



お気に入り機能

② When＝掃除するタイミングの指定と提案

お気に入り機能*2

日々の清掃パターンに名前を付けることで、どこを掃除するかを簡単に設定することができます。例えば「夕食後」とお気に入りに登録し、ダイニングテーブルとキッチンを選択します。これを起動することで夕食後にはいつも汚れやすいダイニングテーブルの下とキッチン、ルンバで掃除したあとブラーバで拭き掃除する、といった清掃が可能になりました。ユーザーの日常に合わせた効率の良い清掃を行います。

スケジュールの提案

例えば、金曜日の夜にリビング、あるいは日曜日の夕食後にダイニングとキッチンに掃除機をかけることが多いなど、ロボットが清掃パターンを学習し、「これを清掃スケジュールに追加しませんか？」とアプリ上で提案を行います。



生活ルーティンの設定

通常のスケジュール機能に加え、市販の接続デバイスやアプリと連携し、日常の行動に紐づけることにより、「家から離れたらブラーバを起動する」といった、実用的なスケジュールが設定できるようになります。

③ How＝掃除する方法を AI が提案

進入禁止エリアの提案*2

iRobot Genius™は、ユーザーの好みの設定を知り、よりパーソナライズされた清掃方法を判断できるように日々学習を続けます。例えば配線が多い箇所など、ロボットが停止することの多いエリアを自動で検知し、「このエリアを進入禁止に設定しませんか？」といった提案を行います。



進入禁止エリアの提案



季節に応じた提案

季節に応じた提案

基本的なスケジュール機能にとどまらず、位置情報によりその地域に即した季節の提案を行います。花粉やアレルギーの季節、ペットの換毛期などをお知らせし、清掃頻度の提案などを行います。この機能は OFF にすることも可能です。

すべての iRobot Genius™の機能は、デザインが一新された iRobot HOME アプリから操作が可能です。直感的に操作できるユーザーインターフェースを用いて、ロボットに対してどこを、いつ、どのようにキレイにするかに焦点をあてたこのアプリは、あたかもロボットに直接語りかけているような感覚を実現しています。

また、各機能は、Google アシスタントや Amazon Alexa などのスマートスピーカーを通して音声でコントロールすることも可能です。スマートスピーカーの代表的なコマンドについてはホームページ上の FAQ で公開しています。



iRobot Genius™は本日より、世界で 690 万台を超えるコネクテッドロボットへ今後 2 週間を目途に自動的にアップデートされます。iOS 搭載端末はアプリを App Store から検索、インストールすることで、本日からご利用いただくことも可能です。

■機能別対応モデル一覧

	Where		When			How	
	物体認識機能	部分清掃エリア	お気に入り機能	スケジュールの提案	生活ルーティンの設定	進入禁止エリアの提案	季節に応じた提案
ルンバ s9シリーズ	●	●	●	●	●	●	●
ルンバ iシリーズ	●	●	●	●	●	●	●
ルンバ 900シリーズ				●	●		●
ルンバ eシリーズ				●	●		●
ルンバ 600シリーズ				●	●		●
ブラーバ ジェット m6	●	●	●	●	●	●	●

*1: アイロボット調べ 2020 年 7 月末日現在日本国内で販売されているロボット掃除機において

*2: ルンバ s9+、i7+、i7、ブラーバ ジェット m6 に対応

■iRobot HOME アプリとスマートスピーカーについての専用ページ

<https://www.irobot-jp.com/irobothomeapp.html>

アイロボット・コーポレーションについて

今年創設 30 周年を迎えるアイロボットは、世界有数の家庭用ロボットカンパニーであり、家庭内外でより多くの仕事ができるよう人を支援するロボットの設計と製造を行っています。2002 年にロボット掃除機ルンバ(Roomba® Vacuuming Robot)を発売し、ロボット掃除機市場を創出して以来、全世界で 3,000 万台以上のロボットの販売実績を誇ります。ロボット掃除機ルンバと床拭きロボットブラーバのシリーズをはじめ、清掃・床拭き・ナビゲーションにおける特許技術と先進的なコンセプトを有し、スマートホーム実現のため、ロボットのエコシステムの構築に取り組んでいます。

iRobot、iRobot ロゴ、アイロボット、Roomba、ルンバ、Braava jet、ブラーバ ジェット、iRobot Genius はアイロボットの登録商標または商標です。

Google アシスタントは Google LLC の商標または登録商標です。Amazon、Alexa は Amazon .com,Inc およびその関連会社の商標または登録商標です。Wi-Fi および Wi-Fi ロゴは Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。iOS 商標は、米国 Cisco のライセンスに基づき使用されています。App Store は、Apple Inc.のサービスマークです。